

# 西区自治協議会 交流ワークショップ ふりかえり

6月の西区自治協議会で実施した交流ワークショップで発表された主な意見や感想をまとめましたので共有します。ぜひ今後の活動にお役立てください。

## 1. 地域や活動する中で気になっていること(解決したい問題)

### 【地域コミュニティ・高齢化】

- 地域コミュニティの担い手不足（町内会役員の高齢化）
- コミ協の活性化（役員若返りも必要なのではないか）
- 世代格差の解消（もっと交流する）
- コミュニティ活動を若い世代（大学生など）にも知ってほしい
- 高齢者が活躍できるまちづくり
- 高齢者の見守り（弱者支援が必要ではないか）

### 【子育て】

- 子育て世代のネット（スマホ）依存
- 親子同士が悩みを共有できる居場所を増やす

### 【その他】

- 高齢者の交通手段（買い物難民の増加）
- ペットのフン放置の問題
- 佐潟の環境（水質の悪化）、ハスの減少
- 防災活動の活性化（コミ協ごとに年1回防災活動を行いたい）
- 民生委員の会員不足
- 子どもの体力低下

## 2. ワークショップで学んだこと・気づいたこと

- 各地域の情報を共有できたこと、知り合えたことが大変良かった。
- 趣味や自分の楽しみを話すときは、皆様イキイキと話しをするので、このイキイキ感を会議でも出せば自治協も良い方向に変わるのではないか。
- 会議は楽しくやらないと良いアイデアが出ないと思うので、ワークショップは良いと思いました。
- 委員間の距離が近くなったと感じます。同じくらいの時間で発言することで、その場に参加できていることを実感できて、気持ち良かった。今回の体験が各地域の会議でも生きてくると良いと思いました。
- ワークショップ形式は今後の活動に有効だと思います。  
(2~3か月に1回行ってほしい)
- 解決したい問題が地域の担い手・人材不足など共通することが多く、もっと情報共有の時間が必要なのではないかと思いました。
- 委員の皆さんの専門性や活動がわかることは、今後の自治協の活動にも役立つと思います。
- 山賀委員、事務局の皆様お疲れ様でした。